

一 般 質 問

令和3年第3回九戸村議会定例会

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 桂川俊明	1 新型コロナウイルスワクチン接種状況について	(1) ワクチン接種計画に対し、現在の進捗状況は、どのように進んでいるのか、村民の何割が接種したのか伺う。	村長
		(2) 高校生への接種は、どのように進んでいるのか伺う。	村長
		(3) 本村として、ワクチン接種の終了をいつ予定しているのか伺う。	村長
	2 農業振興について	(1) ナインズファームを中心として、中山間地域である本村の農業技術革新、スマート農業の取り組みが必要と思うが、見解を伺う。	村長
		(2) 水田フル活用に向けた、村単独の助成が必要と思うが、見解を伺う。	村長
		(3) 農林業振興対策(農業生産基盤整備)事業の個人負担割合の軽減が必要と思うが、見解を伺う。	村長
	3 教育振興について	(1) 教育委員会で実施したナインズミーティング2(教育懇談会)で出された保護者からの声をどのように受け止めているのか。 また、その声を今後どのように施策に反映していくのか伺う。	村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	
2 中村 國夫	1 教育環境の整備について	(1) 昨年度の本村の出生数の大幅な減少や村内小学校4校にみられる複式学級の状況などを鑑みると、早期の対応が求められている教育環境の整備について、村民を対象としたアンケート調査を実施し、村民の意向の把握に努めるべきと考えるが、教育長の見解を伺う。	教育長	
		2 本村の男女共同参画について	(1) 九戸村における「男女共同参画」への取り組みについて、現在どのような状況にあるのか伺う。 また、コロナ禍の中で、今後、本村の「男女共同参画」を取り巻く、社会経済情勢の変化等を踏まえ、「男女共同参画社会」実現に向けて、どのように進められて行かれるのか伺う。	村長
			(2) 村の審議会等(各種行政委員会を含む)に占める女性の割合について伺う。	村長
	(3) 村職員の各職段階に占める係長相当職、課長補佐相当職の女性の割合について伺う。 また、女性の幹部職員の登用をどのように考えているのか伺う。		村長	
	3 全国学力テストについて	(1) 全国学力テストの結果について、どのように受け止めておられるのか伺う。	教育長	
		(2) 今後の課題について、どのように考えておられるのか伺う。	教育長	
		(3) 今回、コロナ禍の中で行われた全国学力テストは、2020年度に小学校、2021年度に中学校に新学習指導要領が導入されて初めて行われ、これまでとは実施内容や取り組みに変化があったと思われるが、子どもたちへの影響について、どのように把握しておられるのか伺う。	教育長	

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	4 ドローンの利活用について	(1) 人口減少・高齢化・過疎化など、様々な課題を抱えている地方にとって、特に本村のような中山間地域ではドローンによる物流、災害救助などへの利活用が大いに考えられる。 本村における利活用について、どのように考えているのか伺う。	村長
3 保大木 信子	1 医療体制について	(1) 九戸地域診療センターの医師確保は、どのように進められているのか伺う。	村長
		(2) 今後、九戸村の医療体制をどのように考えているのか伺う。	村長
	2 保育環境について	(1) 3歳以上児の主食の提供について実施できないか、考えを伺う。	村長
		(2) 土曜日保育の食事の提供について実施できないか、考えを伺う。	村長
4 久保 えみ子	1 コロナ禍において、命を守ることを最優先にした対応について	(1) 今、政府に求められていることは、命を守ることを最優先にした対応である。 村民に対する対応について、次の2点について伺う。 ① マスコミで報道されているように医療機関で診療を受けられずに自宅療養を余儀なくされ、自宅で亡くられる事例があることが報道されている。村民にあっても、コロナウイルスへの感染はいつ発生してもおかしくない状況であり、医療体制への不安の声がある。 村民が安心して医療を受けられる体制づくりが求められるが、村の対応について伺う。 ② 感染拡大をさせないためには、PCR検査を実行することが必要であるが、その体制になっているのか伺う。	村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	2 村民の健康を守る取り組みについて	(1) 75才以上の高齢者を対象として、村外の医療機関を受診する際の交通費の補助について、見解を伺う。 (2) 村内に歯科医師が不在となり、大事な歯科治療ができなくなったが、今後の対策を伺う。	村長 村長
5 山下 勝	1 新学習指導要領の実施に伴う本村の取り組みについて 2 協働のまちづくりについて	(1) 新しい指導要領「社会に開かれた教育課程」の下、昨年度からスタートした小学校では、どのように捉え実践されてきたのか伺う。 (2) 小学校での実践を踏まえ、今年度実施の中学校では、どのような取り組みが進められているのか伺う。 (3) 特別支援学級、または特別支援が必要とされる児童生徒には、どのような点が重点とされ、実践ではどう工夫されているのか伺う。 (4) 新しい学習指導要領との関わりとして、本村においては、保護者のみならず地域住民の理解と協力を得る必要があると思うが、見解を伺う。 (1) 九戸村総合発展計画の実践において、協働のまちづくりの基本とした「住民との対話」が実現し、その成果があったのかを確認したい。 現村政からみた評価と、現村政の取り組みについても伺う。 (2) 町内会や婦人会、シルバー人材センター、体育振興会等々、他の任意団体協議会も含め、発展計画の策定と実践に反映された意見の具体的な成果を伺う。	教育長 教育長 教育長 教育長 村長 村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	3 農業振興について	<p>(3) 協働のまちづくりを推進していくため、各団体、協議会等のまとめ役・つなぎ役として「まちづくり協議会」の新設による取り組みが成功している事例が他市町村で見られる。 成功事例を参考に本村でも取り組むべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>(1) 社会情勢の変化に合わせた村の農業振興の変革が必要と考えるが、農業就労者の減少、耕作放棄地増加の対策について伺う。</p> <p>(2) 基幹産業でもある農業分野の生産性の安定化に向けた斬新な施策が必要ではないかと考える。 例えば、ICT活用や農業ヘルパー、小規模経営者支援などの取り組みが本村に必要であると思われるが、見解を伺う。</p> <p>(3) 定年退職年齢層の新たな就業選択として、農業を気軽に学び、体験できるシステムを本村において構築するとともに、それを支援する対策が必要ではないかと考えるが、見解を伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>

